日本医師会
企画・広告商品のご案内

医師向けプロモーションツール

医師向け情報提供で大切なことは、
発信元の信頼性です。
最も長く、最も多くの先生方に
信頼されている情報誌

「日本医師会雑誌」・「日医ニュース」
をご紹介致します。

取扱い代理店：株式会社協和企画

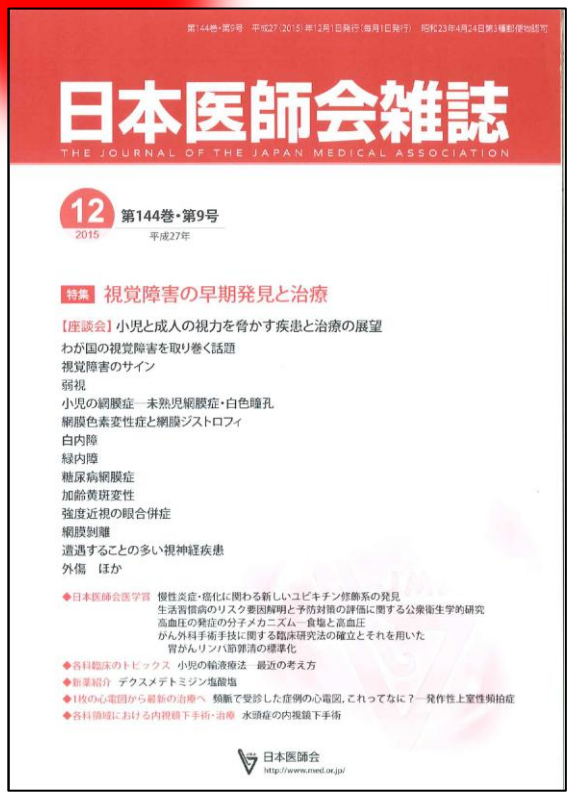
KYOWA KIKAKU

日本医師会発行の情報提供資料ご紹介

医師に対する情報提供のあり方が見直されている昨今、医師向け医学情報提供の草分け的存在である「日本医師会雑誌」をご紹介いたします。

「日本医師会雑誌」は、医師の生涯教育を目的に発行されており、すべての会員に有用な情報を提供することを使命としています。

日本において最も長く、最も多くの医師に愛読されている「日本医師会雑誌」は、医師向け情報提供の質を向上させるため、製薬企業各社をはじめ医療・介護・福祉の関連企業からの有用なインフォメーションをすべての医師会会員並びに患者様に行き渡らせるため、さまざまな取り組みを行っております。



サイズ：B5判

日本医師会雑誌とは全く目的の異なる、医師会会員向けの医療政策時事を提供する「日医ニュース」もございます。

サイズ：B4判

約17万人の会員医師の日常診療を多面的に支える

『日本医師会雑誌』と『日医ニュース』

日本医師会雑誌の特徴

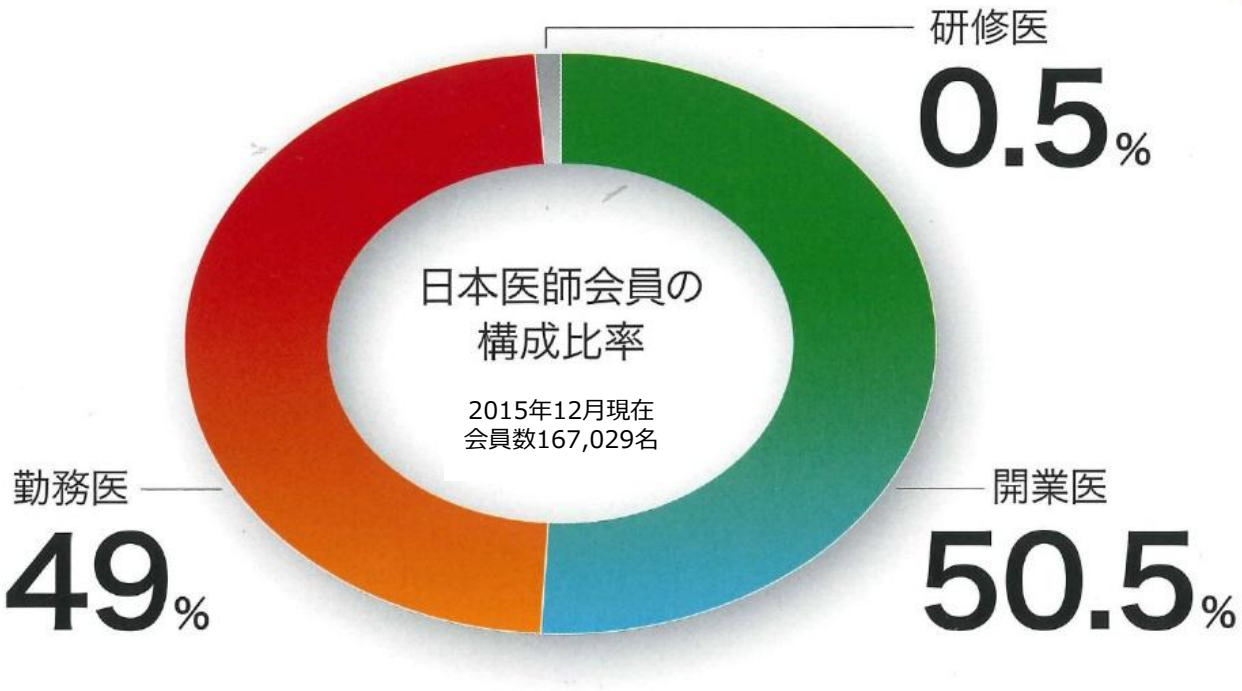
- 日本医師会員約17万人に配布される、日本最大級の医学総合誌
- 勤務医も開業医にも広く愛読される雑誌
- 毎号、日常診療や話題の学術トピックを選定、専門医やオピニオンによる座談会も掲載

日医ニュースの特徴

- 日本医師会全会員はもとより、報道関係はじめ、国会議員、政府機関、自治体、関係団体に配布
- 医師会の諸活動の情報伝達を主に、社会保険・医薬品の関係通知も網羅。省庁他との報告事項なども掲載

- **日本医師会員の構成**

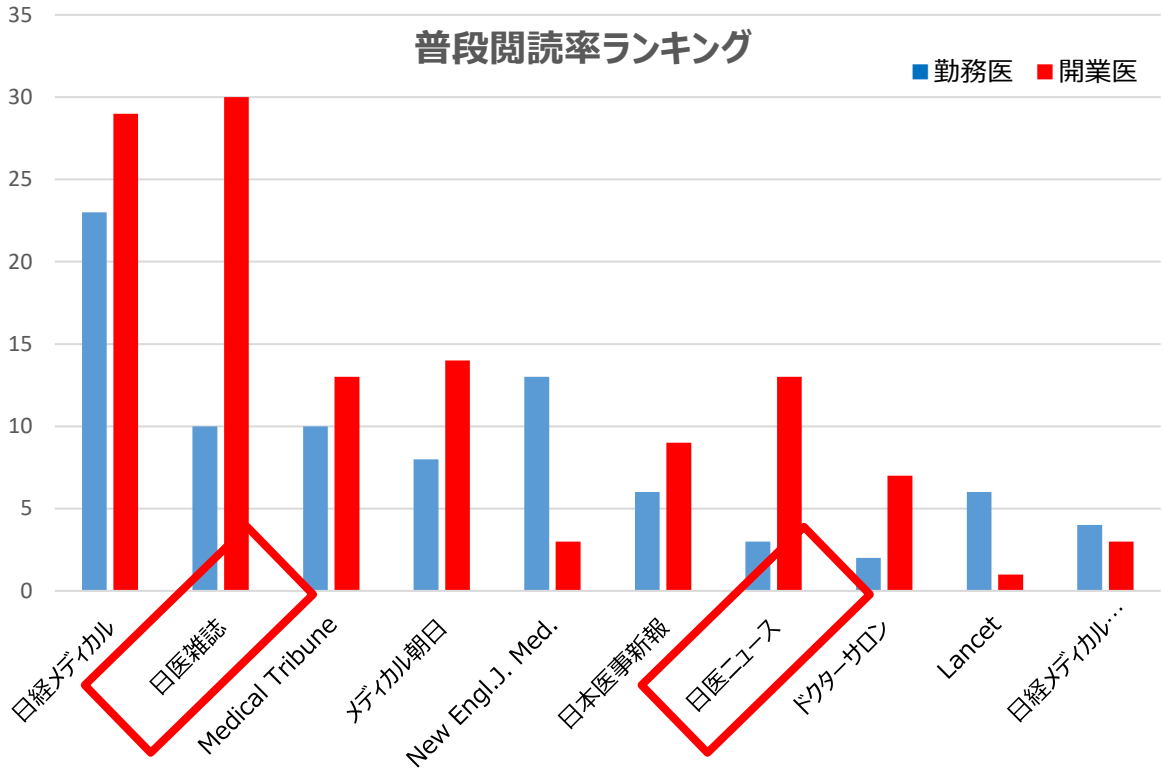
開業医と勤務医ほぼ同数。診療科はほぼ全てを網羅。



日本医師会雑誌の発行部数171,000部（2016年1月現在）
会員のほか、地域医師会、関係官庁、医学部図書館などに直送

商業誌に負けない閲読率！
医師に信頼の日本医師会ブランド！

●医師のメディアに対する意識調査



対象：医師1,570名（勤務医950名、開業医620名）
調査方法：首都圏（1都6県）及び関西圏（6府4県）で診療を行う医師にメディア接触状況や活用について
インターネット（SSRI【株式会社 社会情報サービス：S-DMR】にて調査した。）
調査時期：2014年2月～3月実施

日本医師会雑誌は、開業医での閲読率が最も高く、医師が普段閲読している雑誌としても第2位でした。

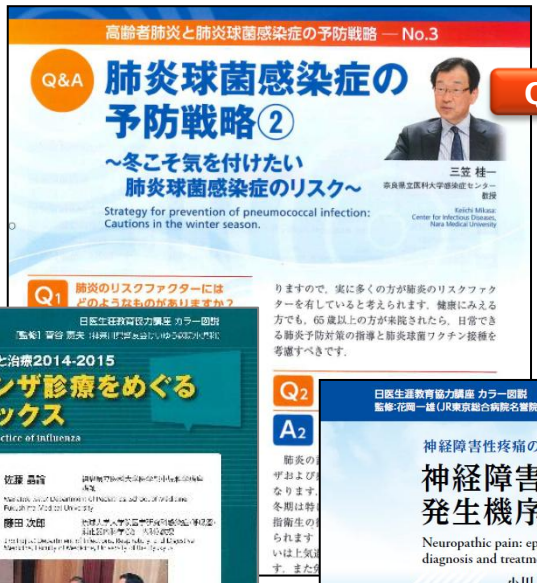
発行部数の多さからも、医師に広く愛読されている総合学術誌と言えます。

是非、ご出稿をご検討ください。

会員医師の日常診療をアシスト
日本医師会生涯教育協力講座『カラー図説』

- 日本医師会雑誌　カラー図説は生涯教育の一環として、「出稿社」からの新薬情報や話題の疾患などを紹介し、会員医師への学術情報を提供するページです。

- **過去事例紹介**



Q&Aインタビュー

座談会

論文/記事
（Drによる執筆）

- **カラー図説の特徴**

1. **1953年より掲載、2025年で73年目を迎えるロングラン企画**
2. **日本医師会の発行物で出稿可能な唯一の学術記事形式**
3. **生涯教育講座の一環として、日常診療から知っておきたい新規概念の疾患や治療薬まで、臨床ニーズに応じた学術情報を発信**
4. **日本医師会雑誌の企画・編集をする学術企画委員会での応諾が必要であり、信頼性の高い情報提供が可能**
5. **モノクロ印刷の本文と差別化した、カラー印刷を使用、図を多く取り入れ分かりやすい誌面構成に配慮**

出稿　料金表①

媒体名	日本医師会雑誌（通常号）*1	
広告種別	**広告ｽﾍﾟｰｽ**	**広告料金（円/税別）**
通常広告 (カラー/モノクロ)	表2　*2 表紙裏 1頁	**450,000**
通常広告 (カラー/モノクロ)	表3 裏表紙裏 1頁	**300,000**
通常広告 (カラー/モノクロ)	表4 裏表紙 1頁	**780,000**
通常広告 (モノクロ)	記事中 1頁	**280,000**
綴込広告 （巻末に綴込み）	1点（2頁）	**480,000**
広告体裁		
表周り/記事中	天地×左右　220×150mm	
綴込	天地×左右　257×182mm	

発行形態	毎月1回（1日発行）
判　　型	B5版
発行部数	137,000部

*1　日本医師会雑誌には、通常号のほか、特別号があります。今回は通常号のご紹介です。
*2　表2.表3、表4 はカラー/モノクロ　同一料金です。

出稿　料金表②

媒体名	日本医師会雑誌（通常号）*1	
広告種別	広告ｽﾍﾟｰｽ	広告料金（円/税別）
カラー図説 （冊子中央に綴込み）	4頁	**720,000**
「日本医師会雑誌」 学術企画委員会 （敬称略） (令和6年度12月現在)	（50音順） 荒井　陽一　東北大学名誉教授/一般社団法人あかざ臨床統括顧問・泌尿器科 五十嵐　隆　東京大学名誉教授/国立成育医療研究センター理事長・小児科 磯部　光章　榊原記念財団附属榊原記念病院院長/東京医科歯科大名誉教授・循環器内科 井上　　真　杏林大学医学部教授・眼科 大曲　貴夫　国立国際医療研究センター病院副院長（感染・危機管理担当，災害・救急担当）/国際感染症センター長・感染症科 岡田　浩一　埼玉医科大学医学部教授・腎臓内科 小澤　宏之　慶應義塾大学医学部教授・耳鼻咽喉科・頭頸部外科 黒川　峰夫　東京大学大学院医学系研究科教授・血液・腫瘍内科 近藤　克則　千葉大学予防医学センター健康まちづくり共同研究部門特任教授・社会予防医学 佐田　尚宏　自治医科大学医学部主任教授・消化器外科 髙橋　和久　順天堂大学大学院医学研究科長，教授/医学部長・呼吸器内科 滝川　　一　帝京大学医療技術学部長，教授/医学部名誉教授・消化器内科 田中　　栄　東京大学大学院医学系研究科教授/附属病院病院長・整形外科 長坂　安子　東京女子医科大学医学部教授・麻酔科 野川　　茂　東海大学医学部付属八王子病院病院長，教授・脳神経内科 藤本　　学　大阪大学大学院医学系研究科教授・皮膚科 三浦　清徳　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授・産科婦人科 三牧　正和　帝京大学医学部主任教授・小児科 三村　　將　慶應義塾大学予防医療センター特任教授・精神・神経科 山田　　惠　京都府立医科大学大学院教授・放射線診断治療学 弓倉　　整　弓倉医院院長・内科，循環器内科 横田　裕行　日本体育大学大学院保健医療学研究科研究科長，教授/日本医科大学名誉教授・救急医学，脳神経外科 横手幸太郎千葉大学学長・内分泌代謝・老年内科学	

出稿　料金表③

媒体名	日医ニュース	
発行形態	広告ｽﾍﾟｰｽ	広告料金（円/税別）
カラー（枠付き）	全2段（65mm×235mm）	258,000
	全5段（170mm×235mm）	645,000
モノクロ（枠付き）	全2段（65mm×235mm）	178,000
	全5段（170mm×235mm）	445,000

発行形態	毎月2回（5日、20日）
判　　型	タブロイド版
発行部数	135,000部
編集方針	日本医師会では会員向けに「日本医師会雑誌」と「日医ニュース」を発行しています。日本医師会雑誌は医学や医療に関する情報を提供することに主眼が置かれ、日医ニュースは医師会の諸活動の情報伝達にポイントが置かれています。

日医ニュース
No. 1238
2013. 4. 5

第1回日本医師会在宅医療支援フォーラム開催

在宅医療推進の核となるリーダーの育成を目指して

第1回 日本医師会 在宅医療支援フォーラム
「平成24年度 在宅医療支援のための医師研修会」

日本医師会は、平成25年4月1日付で公益社団法人となりました

【お問合わせ先】

株式会社協和企画　日本医師会媒体担当

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6　御茶ノ水ソラシティ13階
e-mail: ad@intage.com